Course number	U-LAS00 10014 LJ34				
Course title (and course title in English)	宗教学Ⅰ Science of Religion I		Instructor's name, job title, and department of affiliation	Part-time Lecturer,IWATA FUMIAKI	
Group	Humanities and Social Sciences		Field(Classification)	Philosophy(Foundations)	
Language of instruction	Japanese		Old group	Group A	Number of credits 2
Number of weekly time blocks	1	Class style	Lecture (Face-to-face course)		Year/semesters 2024・First semester
Days and periods	Mon.3	Target year	All students		Eligible students For all majors
[Overview and purpose of the course]					
現代の日本人の多くは、「無宗教」を自認し、とかく「宗教」を特別なものとして敬遠しがちである。しかし、「宗教」は私たちの生活においても意外と身近な存在であること、また人間の存在の最も深い次元にそれが関わっていることに気づいてもらう。そして、「宗教」という観点からの現代理解、自己理解を深めることを目的とする。					
[Course objectives]					
さまざまな宗教の歴史・現実を学ぶことにより、他者理解を深めることができるようになる。他者における宗教の位置づけを学ぶことにより、自己と宗教との関係について洞察を深めることができる。人文科学の方法論の一端を学ぶことができる。					
[Course schedule and contents]					
『宗教学キーワード』掲載の用語の説明を通して、授業を展開する。 以下のトピックに関する授業を行うことを予定している。 1 日本の宗教状況と宗教学の視点(第1回～第2回) 2 宗教と医療(第3回) 3 宗教と教育(第4回) 4 宗教と政治(第5回～第6回) 5 祭り・儀礼・巡礼の意味(第7回～第8回) 6 宗教の聖地と時間(第9回～第10回) 7 新宗教とカルト(第11回～第12回) 8 諸宗教の見取り図(第13回～第14回) フィードバック：詳細は別途連絡する。					
[Course requirements]					
None					
----- Continue to 宗教学Ⅰ(2)					

宗教学Ⅰ(2)

[Evaluation methods and policy]

レポート試験

授業の内容の理解を問うとともに、授業で取りあげたテーマに関して、自ら調べて報告する内容を予定している。

[Textbooks]

島園進他編 『宗教学キーワード』（有斐閣）ISBN:978-4641058835

[References, etc.]

（References, etc.）

島園進 『宗教学の名著30』（ちくま新書）ISBN:978-4480064424

岩田文昭 『近代仏教と青年』（岩波書店）ISBN:978-4-00-025988-0

講義中に指示

[Study outside of class (preparation and review)]

予習としては、次回の授業の主題に関係するテキストの箇所を読む。

授業後には、授業で紹介をしたいくつかの文献を読み、授業で説明した主題の理解を深める。

[Other information (office hours, etc.)]

受身の態度で講義を聴くのではなく、問題意識をもって講義に出席していただきたい。授業に積極的に出ることを前提に課題を出す予定であるので、受講に関してはその点に注意しておく。